令和2年度 第2回 学位論文(博士)研究発表会 スケジュール (1/4)

令和3年1月25日(月) 臨床講義室3

内容:発表15分、質疑応答15分、公開試問10分の計40分

時間	発表者氏名	整理番号	関連講座等	題目(英)	題目(和)	審査委員会(敬称略) (○主査/副査1・2)	審査協力教員等(敬称略)			
9:00~9:40	堤泰彦		计	Maxillofacial Injury in Cyclists: A Biomechanical Approach for the Analysis of Mechanisms of	自転車乗員における顎顔面損傷:生体力学的 アプローチによる下顎骨骨折メカニズムの分 析	○ 清水 猛史	柳沢 大治郎	大野 美紀子	藤井 久彌子	
		462	社会医学講座 (法医学部門)			向所 賢一	長谷川	慎(長浜バイオ大学	学教員)	
				Mandible Fractures		鈴木 友彰	村田 聡	松原 亜季子	北川 善紀	
	濱中 訓生		1. A E W = # ch	Both Autopsy and Computed Tomography Are	心肺蘇生により引き起こされる肋骨骨折を正	〇 鈴木 友彰	大野 美紀子	守村 敏史	園田 明永	
9:45~10:25		900	社会医学講座 (法医学部門)	Necessary for Accurately Detecting Rib Fractures		向所 賢一	長谷川 慎(長浜バイオ大学教員)			
			()212 3 111 37	due to Cardiopulmonary Resuscitation	る必要がある	小島 秀人	村田 聡	松原 亜季子	豊田 太	
						〇 尾関 祐二	尾松 万里子	守村 敏史	園田 明永	
10:30~11:10	MONIRUZZAMAN	911	アジア疫学研究センター	Relationship Between Step Counts and Cerebral Small Vessel Disease in Japanese Men	日本人男性における歩数と脳小血管病との関連	清水 猛史	長谷川 慎(長浜バイオ大学教員)			
						小島 秀人	福井 聖	藤野 和典	BELLIER Jean-Pierre	
	和氣宗		社会医学講座 (公衆衛生学部門)	Waist Circumference and Domain-Specific Cognitive Function Among Non-Demented Japanese Older Adults Stratified by Sex: Results from the Takashima Cognition Study	非認知症日本人高齢者において性別にみた腹 囲と領域別認知機能との関連:高島認知機能 研究	○ 芦原 貴司	杉本 喜久	柳沢 大治郎	寺島 智也	
11:15~11:55		907				等 誠司	長谷川 慎(長浜バイオ大学教員)			
						尾関・祐二	家森 正志	藤野 和典	久米 真司	
	石井 亘	460	社会医学講座 (法医学部門)	Factors influencing vehicle passenger fatality have changed over 10 years: a nationwide hospital-based study	自動車乗員の死亡率に影響を与える因子は10年間で変化している:全国規模のデータベースによる観察研究	○ 清水 智治	山本 学	大脇 成広	森田 真也	
13:00~13:40						渡邉 嘉之	中村 肇伸(長浜バイオ大学教員)			
						三浦 克之	笠原 恭子	清水 昭男	北川 善紀	
						○ 伊藤 靖	山本 学	佐藤 朗	寺島 智也	
13:45~14:25	北澤 純	896	産科学婦人科学講座	Alteration in endometrial helper T cell subgroups in chronic endometritis	慢性子宮内膜炎における子宮内膜へルパーT細胞亜群の変化の検討	西村 正樹	中村 肇	伸(長浜バイオ大学	学教員)	
						丸尾 良浩	馬場 重樹	越沼 伸也	前田 利長	
			-1-7\\ \\ -++ 	SGLT2 Inhibition Mediates Protection from	糖尿病性腎臓病に対するSGLT2阻害薬による	〇 西 英一郎	尾松 万里子	金田 勇人	小山 なつ	
14:30~15:10	富田 一聖	908	内科学講座 (糖尿病内分泌内科)	Diabetic Kidney Disease by Promoting Ketone Body-Induced mTORC1 Inhibition	腎保護効果には、ケトン体上昇を介した mTORC1阻害が寄与している	向所 賢一	中村 肇	伸(長浜バイオ大学	学教員)	
						河内 明宏	馬場 重樹	清水 昭男	田中裕之	
		898	産科学婦人科学講座	The natural history of spontaneously occurred endometriosis in cynomolgus monkeys by monthly follow-up laparoscopy for two years		〇 谷 眞至	今井 晋二	多賀崇	門田文	
15:30~16:10	林 香里				カニクイザルで自然発症した子宮内膜症の2年 間の腹腔鏡観察による評価	平田 多佳子	中村 肇	伸(長浜バイオ大学	学教員)	
						河内 明宏	笠原 恭子	山口 剛	久米 真司	
16:15~16:55		463	外科学講座(消化器外科)	Inositive lymphocytes in breast carcinoma tissue	抗HER2抗体trastuzumab治療による乳癌局所への CD4, CD8, CD56, Fox-P3陽性リンパ球	○ 縣 保年	今井 晋二	門田文	小山 なつ	
	糸井 尚子					村上節	中村 肇	伸(長浜バイオ大学	学教員)	
					浸潤	安藤朗	越沼 伸也	森野 勝太郎	田中裕之	

【注意】

[※]天候等の影響による交通機関の遅延等により予定時間に発表できなかった者は、発表スケジュールがすべて終了した後に発表することとする。

令和2年度 第2回 学位論文(博士)研究発表会 スケジュール (2/4)

令和3年1月26日(火) 臨床講義室3

内容:発表15分、質疑応答15分、公開試問10分の計40分

時間	発表者氏名	整理番号	関連講座等	題目(英)	題目(和)	審査委員会(敬称略) (○主査/副査1・2)	審査協力教員等(敬称略)		;)
				Fat tissue as an embolic material changes the	塞栓物質としての脂肪組織は、サイズに依存	○ 三浦 克之	川崎拓	真田 充	中島 滋美
9:45~10:25	髙木 海	914	放射線医学講座	embolization time in a size-dependent manner: A	して塞栓時間が変化する:ウサギを使用した	西英一郎	河合 靖	(長浜バイオ大学教	:学教員)
				basic investigation using rabbits	基礎的研究	古荘 義雄	森谷 鈴子	藤田 征弘	石垣 宏仁
10:30~11:10	EBITEHAL			Relationship of four blood pressure indexes to		○ 西村 正樹	木村 文則	中島 滋美	旦部 幸博
	MOHAMED	906	アジア疫学研究センター	アカスター subclinical cerebrovascular diseases assessed by 性脳血管疾患と血圧指標の関係 古荘 義雄 大麻 大路	河合 靖	河合 靖(長浜バイオ大学教員)			
	SALMAN			brain MRI in general Japanese men		久津見 弘	河合 靖 (長浜バイオ大学教員) 森谷 鈴子 藤田 征弘 石垣 木村 文則 中島 滋美 旦部 河合 靖 (長浜バイオ大学教員) 藤田 征弘 吉田 哲也 仲山 真田 充 旦部 幸博 木村 河合 靖 (長浜バイオ大学教員)	仲山 貴永	
				The Usefulness of Re-attachability of Anti-		○ 目良 裕	真田 充	中島 滋美旦部 幸博請(長浜バイオ大学教員)吉田 哲也仲山 貴永旦部 幸博木村 文則	木村 文則
11:15~11:55	堀井 常人	897	泌尿器科学講座	adhesive Cross-linked Gelatin Film and The	癒着防止材熱架橋ゼラチンフィルムの再貼付 時使用性と物理学的特性及び生物学的特性	久津見 弘	河合 靖(長浜バイオ大学教員)		 数員)
				Required Physical and Biological Properties		寺田 智祐	森谷 鈴子	河原 真大	仲山 貴永

【注意】

※天候等の影響による交通機関の遅延等により予定時間に発表できなかった者は、発表スケジュールがすべて終了した後に発表することとする。

令和2年度 第2回 学位論文(博士)研究発表会 スケジュール (3/4)

令和3年1月27日(水) 臨床講義室3

内容:発表15分、質疑応答15分、公開試問10分の計40分

時間	発表者氏名	整理番号	関連講座等	題目(英)	題目(和)	審査委員会(敬称略) (○主査/副査1・2)	審査協力教員等(敬称略)			
9:00~9:40	NAHAR NURUN ※Zoom発表			Dynamic changes of mitral annulus in patients with degenerative mitral regurgitation and chronic atrial fibrillation undergoing mitral valve	慢性心房細動を合併した変性僧帽弁閉鎖不全 症に対して僧帽弁形成術を施行する患者にお ける僧帽弁弁輪形態の動的変化	○ 渡邉 嘉之	木藤 克之	本山 一隆	澤井 俊宏	
		909	外科学講座(心臓血管外科)			前川 聡	伊藤「	E恵(長浜バイオ大:	学教員)	
				reconstruction.		一杉 正仁	神前 英明	戸嶋 一郎	BELLIER Jean-Pierre	
	BUYANDELGER UNDRAL		神経難病研究センター	Effects of Mitochondrial Ferritin (FTMT) Expression by Retinal Pigment Epithelial Cells on Features of	間 網膜色素上皮細胞によるミトコンドリアフェ リチンの発現が血管新生に及ぼす影響	〇 大路 正人	成瀬 延康	木藤 克之	成田 充弘	
9:45~10:25		912				勝山 裕	伊藤 正恵(長浜バイオ大学教員)			
				Angiogenesis		縣 保年	赤堀 浩也	戸嶋 一郎	澤井 俊宏	
				Factors influencing the long-term hospitalization	 自転車・自動二輪車乗員の口腔顎顔面外傷患	○ 前川 聡	扇田 久和	佐藤 朗	松井 克之	
10:30~11:10	弘部 悠	910	歯科口腔外科学講座	of bicyclists and motorcyclists with oral and maxillofacial injuries	者における長期入院に影響を及ぼす因子について	勝山 裕	伊藤 正恵(長浜バイオ大学教員)			
						大路 正人	小川 惠美子	田中裕之	北原 照代	
11:15~11:55		913	神経難病研究センター	Alcohol Drinking and Brain Morphometry in Apparently Healthy Community- Dwelling Japanese Men	地域一般住民日本人男性における飲酒と脳の 形態との関連	○ 宇田川 潤	本山 一隆	成瀬 延康	小川 惠美子	
	ALI HAIDAR SYAIFULLAH					伊藤 靖	伊藤 正恵(長浜バイオ大学教員)			
						一杉正仁	赤堀 浩也	松井 克之	南口 仁志	
	中川 恵子	899	内科学講座 (糖尿病内分泌内科)	Liver fat accumulation assessed by computed tomography is an independent risk factor for diabetes mellitus in a population-based study: SESSA (Shiga Epidemiological Study of Subclinical Atherosclerosis)	CTで評価した肝臓脂肪蓄積は一般住民研究に おける糖尿病発症の独立したリスクファク ターである: SESSA(滋賀動脈硬化疫学研	○ 安藤 朗	室寺 義仁	荒木 信一	佐藤 朗	
13:00~13:40						目片 英治	吉川 清次(長浜バイオ大学教員)			
					究)	等 誠司	萬代 良一	吉村 篤	柳 貴英	
		902	内科学講座 (消化器内科)	serum ustekinumab and anti-ustekinumab	クローン病患者における血清ウステキヌマブ 濃度、抗ウステキヌマブ抗体濃度の革新的な イムノアッセイ法の臨床的関連性	〇 目片 英治	荒木 信一	成田 充弘	北村 直美	
13:45~14:25	森田 康大					依馬 正次	吉川 清次(長浜バイオ大学教員)			
						宇田川 潤	萬代 良一	柳 貴英	石垣 宏仁	
			内扒学蒜麻	Dozult of Courses Autom Dunes Cuefting in No.		〇 扇田 久和	醍醐 弥太郎	寺田 晃士	吉村 篤	
14:30~15:10	降矢 温一	903	外科学講座 (心臓血管外科)	Result of Coronary Artery Bypass Grafting in Non- dialysis Patients with Renal Dysfunction	非透析腎機能障害患者のCABG成績	清水 智治	吉川	青次(長浜バイオ大:	学教員)	
						中川 義久	神前 英明	北村 直美	豊田太	
		901	外科学講座 (心臓血管外科)	Outcomes of surgical treatment for active infective endocarditis of mitral valve compared using complexity scoring	僧帽弁位の活動期感染性心内膜炎に対する外 科治療成績の複雑性スコアを用いた比較	〇 中川 義久	飯田 洋也	金田 勇人	稲富 理	
15:30~16:10	榎本 匡秀					依馬 正次	吉川	青次(長浜バイオ大	学教員)	
						野﨑和彦	新田 直樹	大塩 恭彦	田畑 貴久	
			5 歯科口腔外科学講座	Itongue cancer cells among in 2D culture, in 3D	2D培養、3D培養、異種移植片における舌がん 細胞代謝物の類似点と相違点	〇 醍醐 弥太郎	稲富 理	寺田 晃士	中西健史	
16:15~16:55	村上 翔子	905				扇田 久和	吉川	青次(長浜バイオ大	学教員)	
						依馬 正次	田畑 貴久	貝田 佐知子	前田 利長	

【注意】

[※]天候等の影響による交通機関の遅延等により予定時間に発表できなかった者は、発表スケジュールがすべて終了した後に発表することとする。

令和2年度 第2回 学位論文(博士)研究発表会 スケジュール (4/4)

令和3年1月28日(木) 臨床講義室3

内容:発表15分、質疑応答15分、公開試問10分の計40分

時間	発表者氏名	整理番号	関連講座等	題目(英)	題目(和)	審査委員会(敬称略) (○主査/副査1・2)	審査協力教員等(敬称略)		
9:00~9:40	長谷川 大	461	内科学講座 (消化器内科)	Efficacy and safety of cold forceps polypectomy utilizing the jumbo cup: a prospective study	ジャンボカップ生検鉗子を用いた通電を要しないポリペクトミーの有効性と安全性に対する前向き研究	中野 恭幸寺田 智祐目良 裕	森田 真也 吉川 清 井藤 隆太	森 幹士 次(長浜バイオ大学 瀬戸 倫義	山本 孝 (教員) 清水 昭男
9:45~10:25	松野 悟之	895	村御(天)二 苗州	Contribution of somatosensory and parietal association areas in improving standing postural stability through standing plantar perception training in community-dwelling older adults	地域在住高齢者における立位足底知覚トレー ニングの立位姿勢制御能力改善と体性感覚お よび頭頂連合野の関連	野﨑 和彦兼重 努芦原 貴司	椎野 顕彦 吉川 清 卯木 智	茶野 徳宏 次(長浜バイオ大学 瀬戸 倫義	加藤 威 教員) 岡野 純子
10:30~11:10	NGUYEN THANH CONG	904	病理学講座 (疾患制御病態学部門)	Efficacy of neuraminidase inhibitors against H5N6 highly pathogenic avian influenza virus in a non-human primate model.	非ヒト霊長類モデルにおけるH5N6高病原性鳥 インフルエンザウイルスに対するノイラミニ ダーゼ阻害薬の有効性	平田 多佳子加藤 穣九嶋 亮治	茶野 徳宏 吉川 清 井藤 隆太	森 幹士 次(長浜バイオ大学 岡野 純子	中西 健史 教員) 山口 将史
11:15~11:55	米岡 完	459	库科之婦人科之識學	Treatment strategies for patients with advanced ovarian cancer undergoing neoadjuvant chemotherapy: interval debulking surgery or additional chemotherapy?	術前化学療法を行った進行卵巣癌患者に対する治療方針: 腫瘍減量術もしくは追加の化学療法か?	九嶋 亮治寺田 智祐江口 豊	山本 孝 吉川 清 卯木 智	椎野 顕彦 次(長浜バイオ大学 加藤 威	多賀 崇 教員) 山口 将史

【注意】

[※]天候等の影響による交通機関の遅延等により予定時間に発表できなかった者は、発表スケジュールがすべて終了した後に発表することとする。